information

国民年金

納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、令和3年1月から令和3年12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけでなく、配偶者やご家族(お子様等)の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、今年中に納付した国民年金保険料については、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、令和3年1月1日から令和3年10月1日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社

会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。(令和3年10月2日から12月31日までの間に、今年はじめて国民年金保険料を納められた方へは、翌年の2月上旬に送られます。)

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れないようきちんと納めましょう。

年金の相談やお手続きの際は、ぜひ「予約を！」

日本年金機構の全国の年金事務所では、年金相談や年金請求手続きについて、「事前予約」を行っています。お待たせ時間の少ない「予約相談」をぜひご利用ください。

◆予約相談希望日の1カ月前から前日まで受付しています。

◆お申し込みの際は、基礎年金番号のわかるもの(年金手帳や年金証書など)をご用意ください。

ご予約方法は、全国共通の予約専用受付電話「0570・054890」または、お近くの年金事務所に、

電話・来訪時にお申し込みください。

茨川年金事務所：☎0279・221614

税務署からのお知らせ

「令和3年中に土地・建物を売却・交換など譲渡(公共事業の買い取りを含む)された方へ」

令和3年中に土地や建物をお売りになった(公共事業の買い取りを含む)方で、確定申告の準備のための相談を希望される方は、確定申告の期間前にご相談をお受けしております。

なお、相談は事前予約制となっておりますので、電話でお問い合わせください。

「令和3年中に贈与を受けた方へ」

令和3年中に贈与を受け、確定申告の準備のための相談を希望される方につきましては、同様に相談をお受けしておりますので、電話でお問い合わせください。

●相談予定日 毎月第1・第3水曜日【11月第1週につきましては、4日(木)】

●相談時間

午前9時から午後4時

●予約及びお問い合わせ先

☎0279・759067

(前橋税務署資産課税部門)

※相談にはお時間がかかる場合があります。感染症予防のためにも、混雑する時期を避けてご相談ください。

●お問い合わせ先 中之条税務署
☎0279・753355(代表)

※音声案内が流れましたら、「2」を選択してください。

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間について

法務省及び全国人権擁護委員連合会では、11月12日から18日までの1週間を「女性の権利ホットライン強化週間」として、夫・パートナーからの暴力やストーカーなど、女性の権利に関する相談・悩みごとについての電話相談窓口の受付時間を延長します。「女性の権利ホットライン」専用電話番号は全国共通

☎0570・070810

※IP電話からは接続できません。

強化週間中の受付時間は、月曜日から金曜日までは午前8時30分から午後7時まで。土曜と日曜日は午前10時から午後5時まで。対応は人権擁護委員と法務局職員が当たり、秘密は固く守ります。

●お問い合わせ

前橋地方法務局人権擁護課

☎027・2211・4466

(代表) 担当 吉澤・奥津